

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 12 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	災害避難時に、併設している住宅型有料老人ホームも含む約50名の利用者の避難誘導の合同訓練と連絡体制の強化が必要になっている。また、地域へ協力の呼びかけや働きかけに努め、協力体制の確立も必要になっている。	合同訓練や連絡体制の整備を図る。地域との連携を図り、災害避難時の要請事項をまとめておく。	住宅型有料老人ホームとの間で、個人情報の保護に配慮しつつ、避難誘導の連携が図れるよう、一定の情報共有が図れる取り組みを行い、避難災害の訓練等を合同で行う。また、運営推進会議を通して、地域の協力を得る事が出来る範囲を事前に決めておく等、協力体制の確立に努める。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。